

科目区分	専門基礎分野	単位数・時間数	単位 1	時間30 (15)	開講時期	1年・後期
授業科目名	疾病論Ⅲ (消化器系)				授業形態	講義
担当教員	平野厚宣			実務経験	○	医師
授業概要	疾患を理解するために必要となる消化器の構造と機能に関する知識を統合的に理解する。 消化器疾患における症状、徴候の特徴と、他臓器の疾患との関連について理解する。					
学習目的	消化器系に関する構造と機能および他臓器との関連を理解する 疾患の診断に必要な症状と兆候、診断技術を理解する 消化器系疾患の症状と兆候を理解する					
到達目標	人体の構造と機能で学んだ消化器の正常状態について述べられる 消化器系に異常が生じる主な原因と身体全体への影響が述べられる 消化器疾患の診断の流れを述べられる 主な検査内容と基準値が述べられる 各消化器疾患に伴う主な症状や兆候を説明できる。					
授業内容	1、2 消化器の構造と機能 3、4 症状とその病態生理 5、6 検査と治療 7、8 疾患の理解 A B 9、10 疾患の理解 C 11、12 疾患の理解 D 13、14 疾患の理解 E F 15 疾患の理解 G 終講試験					
評価方法	筆記試験、出席状況、質問への回答、授業態度等で総合的に評価する。					
教科書	系統看護学講座 専門分野 成人看護学5 消化器 第16版第2刷 医学書院 2025					
参考図書 等						
備考						

科目区分	専門基礎分野	単位数・時間数	単位 1	時間30 (15)	開講時期	1年・前後期
授業科目名	疾病論III (腎・泌尿器系)				授業形態	講義
担当教員	上領 頼啓			実務経験	○	医師
授業概要	泌尿器科において出現する症状は多種、多様である。腎・泌尿器科の解剖生理を理解し、その症状が発生する原因、その病態生理を学び、原疾患との関連を理解し、看護につなげられるよう学習する。					
学習目的	腎・泌尿器系に関する構造と機能および他臓器との関連を理解する 疾患の診断に必要な症状と兆候、診断技術を理解する 腎・泌尿器系疾患の症状と兆候を理解する					
到達目標	人体の構造と機能で学んだ腎・泌尿器の正常状態について述べられる 腎・泌尿器系に異常が生じる主な原因と身体全体への影響が述べられる 腎・泌尿器疾患の診断の流れを述べられる 主な検査内容と基準値が述べられる 各腎・泌尿器疾患に伴う主な症状や兆候を説明できる。					
授業内容	1、2 腎・泌尿器系の構造と機能 3、4 症状とその病態生理 5、6 検査と治療・処置 A B C 7、8 検査と治療・処置 D E F 9、10 疾患の理解 A B C D 11、12 疾患の理解 E F G H 13、14 疾患の理解 I J K L 15 疾患の理解 M N O 終講試験					
評価方法	筆記試験、出席状況、質問への回答、授業態度等で総合的に評価する。					
教科書	系統看護学講座 専門分野 成人看護学8 腎・泌尿器 第16版第2刷 医学書院 2025					
参考図書 等						
備考						